

議会の三二知識

Q 一般質問とは

A 議員が、市の行政・財政全般にわたって、事業の現在の状況、今後の方針等について、質問をし、市に対して、意見や施策の提案をしたりすることをいいます。

Q 議案質疑とは

A 議員が、市が提出した議案の内容、提案の理由等について、疑問点や不明な点を明らかにすることをいいます。

Q 討論とは

A 議員が、他の議員に対して、自己の意見に賛同させるために、表決の前に、議題となっている案件について賛否の理由を述べることをいいます。

問 JR南古谷駅北口開設に向けて、周辺整備の中に東中学校も含めて考えるべきと思うが、市の見解を問う。

答 啓都市計画部長※ 市としては、南古谷駅北口開設に向けて、平成24年度から調査を行い、駅北口開設に関連する都市計画道路の見直し等を進めるとともに、段階的なまちづくりを検討している。

問 JR南古谷駅北口開設については、東中学校については、南古谷駅周辺整備との関係や校舎の老朽化等を踏まえ、市全体の学校の在り方について検討する中で、庁内各課と連携し、調査・研究していく。

問 施設と財政

問 JR川越線駅周辺整備

問 市道0070号線整備

問 市道1573号線蓋掛

問 市道国道交差点の取組



やまがき会
JR川越線駅周辺整備
矢部 節

人口問題と社会現象に関する意見を市長に提出

人口問題と社会現象に関する特別委員会では、近い将来、確実に人口減少が始まることから、高齢者が安心して暮らせる施策や安心して子供を産み育てることができる環境づくりを図るため、調査を行い、重点的に取り組む必要がある項目がまとまりましたので、「人口問題と社会現象に関する意見」として、12月20日、市長に提出しました。

1 高齢化対策について

- いきいきサロン等の高齢者の居場所づくりの推進を図ること。
- 高齢者の移動手段の確保を図ること。
- 健康診断の受診率の向上を図ること。
- 市民の健康に対する意識を高める取り組みを図ること。
- 世代間交流の促進を図ること。
- 健康増進のため、各種体操の普及・推進を図ること。

2 少子化対策について

- 保育所、公園、児童館の整備の促進を図ること。
- 多子世帯への軽減制度や養育費に対する補助制度などの創設を図ること。
- 送迎保育ステーションの設置を図ること。



- 休日保育の充実を図ること。
- 結婚・出産・育児と続く切れ目のないサポート体制の充実を図ること。
- つどいの広場を含めた市の子育て施設の質の均一化を図ること。
- ホームスタート事業への支援を図ること。
- 多世代住宅への補助制度の拡充と創設を図ること。
- 子育て世代の母親を中心とした考え方に配慮した対応を図ること。
- 産官学の連携や職住近接等による定住促進を図ること。
- 子育てしやすい環境整備を推進し、「子育てするなら川越市」等のPRによる定住促進を図ること。